

令和2年度事業報告

I 事業内容

令和2年4月 1日から
令和3年3月31日まで

公益目的事業

1 杉本美術館の展示

杉本美術館の運営を担当する名古屋鉄道と協議し、年間を通じて実施される常設展示、特別企画展示に対して美術作品や関連資料の賃貸と、これらの展示などに関する助言をおこなった。

(1) (令和元年9月19日)～4月21日

常設展示室I、企画展示室の両展示室を一体として

『杉本健吉とめぐるヨーロッパ』展を開催

ア 常設展示室I

幾度かにわたる杉本健吉の海外スケッチのうち、「アッシジ」(油彩)、
「ローテンブルグ」(水彩)など、ヨーロッパでの風景写生を展示

イ 企画展示室

「ザルツブルグ」(素描)、「サンポール路地」(水彩)など、
ヨーロッパの人々の姿を描いた作品を展示

ウ 廊下展示ケース

ヨーロッパ写生旅行でのスケッチブックなど、記録や関連資料を
展示

エ 常設展示室VI

「新・平家絵物語屏風」、「聖徳太子絵伝」、「学規屏風」、
杉本健吉が人生の言葉を記した幡などを展示

(2) 春・夏の展示 4月23日～9月15日

ア 常設展示室 I

『杉本健吉 彩の世界』展

赤・青・黄・緑・黒の5色それぞれの色彩をメインにして描かれた作品を展示

イ 企画展示室

『杉本健吉 彩の世界』展と一体に、5色の彩りで描かれた作品を展示

ウ 廊下展示ケース

『杉本健吉 彩の世界』展と一体に扇面や扇子、ポスター画稿からカラフルな作品を展示

エ 常設展示室VI

① 軸装「聖徳太子絵伝」22点を展示

② 杉本健吉の晩年の画業を代表する「幡」からカラフルな作品を展示

③ カラフルな「会津八一歌屏風」「散華屏風」を展示

(3) 秋・冬の展示 9月17日～4月20日

ア 常設展示室 I

『城のある風景』展

杉本健吉が生涯にわたって描いた多くの名古屋城の作品のほか、

「犬山城雪景」(油彩)、「彦根城」(水彩)など、国内の城の風景を展示

イ 企画展示室

「ビアンデン」(素描着彩)、「ローテンブルグ城塞」(水彩)など、

ヨーロッパの城壁で囲った城郭都市風景など、海外の城の風景を展示

ウ 廊下展示ケース

「犬山の桜」「興亜大博覧会(桜)」など、観光ポスターの図案として城を描いた作品を展示

エ 常設展示室VI

- ① 軸装「聖徳太子絵伝」22点を展示
- ② 杉本健吉の晩年の画業を代表する「幡」からカラフルな作品を展示
- ③ カラフルな「会津八一歌屏風」「散華屏風」を展示
- ④ 旧御園座の緞帳の図案を展示

(4) 他の常設展示

ア 常設展示室II

『追想・杉本健吉の部屋』：杉本画伯が長年使用したイーゼルなどの関連資料の他、美術作品などを展示

イ 常設展示室III

『「曼陀羅」展示室』：「両界曼陀羅」、空海像などを展示

ウ 常設展示室IV

『「おもちゃ箱」展示室』：「春庭 トム」（水彩）、
9月からは「名古屋城の菊花大会」（水彩）など

(5) その他

ア 和室「杉庵」

- ・「聖徳太子御影」、「仁医麻鳥」、「造物主戯作」
- ・掛け軸「図法螺」、絵皿「愛」を展示
(愛知県立愛知工業高校同窓会から受贈)
- ・陶芸作品「狛犬」、茶筌による造花「椿」

イ 渡り廊下

・『杉本健吉 彩の世界』展にあわせ、展示ケースの台を5色で彩り、「蛙と河童」、「四神」、燭台「管弦打」などを展示

ウ 中庭

- ・トーテムポール、東大寺屋根瓦を展示

エ 入口ホール

- ・杉本健吉による「杉本美術館構想案立体模型」を展示

2 資料整備（収集・保管）

収蔵作品の整理、データ化などを進め、台帳と現物の棚卸を実施した。
また、公益財団法人としての基本財産とする資料の振り分けを実施し、令和2年度決算にて会計処理を実施。

3 普及活動

(1) 「彩り豊かに楽しもう」

4月23日～9月15日、『杉本健吉 彩の世界』展の関連行事として開催
カップルの埴輪、マスクを模った絵の用紙に彩色などしてお楽しみいただいた

(2) 「城で美術館を飾ってみよう」

9月17日～4月20日、『城のある風景』展の関連行事として開催
城やシャチホコのイラストの絵馬、1月からは干支の牛のイラストの絵馬に
彩色などしてお楽しみいただいた

(3) 小中学生絵画コンテスト 「城」

* 中日新聞社と共催 協力 チャーチル会名古屋

- ・対象 小中学生
- ・募集期間 7月20日（月）から9月29日（火）
- ・応募総数 91点 杉本美術館賞1点、入賞4点、入選10点
- ・展示期間 12月10日（木）～1月19日（火）（休憩室で展示）

(4) 「県ちゃんを探そう！」

絵画コンテスト展示期間に、お子様にも、絵画に親しみ、作品を注意深く
鑑賞していただけるように、クイズ形式を導入したイベントを開催
参加者 31名

(5) スケッチフリー

館内全体をスケッチフリーとし、絵画に囲まれながら展示作品の模写や
スケッチを楽しんでいただいた

利用者 21名

- (6) アトリエ公開
毎月第1土曜10時30分から実施
このほか、公開希望のあった個人、グループ、団体に随時公開をおこなった
- (7) 学芸員による展示解説
毎月第1土曜11時から実施
このほか、解説希望のあった個人、グループ、団体に随時解説をおこなった
- (8) 友の会
令和2年度会員数：維持会員2名、一般会員10名
- (9) 年間パスポート
美浜町在住・在勤・在学の方に、1年間有効の「年間パスポート」を募集
(4月・11月) 加入者 60名
- (10) 七夕飾り
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上野間保育所の所員の方に
園児がつくった七夕飾りを持参いただき実施
休憩室では竹を用意し、ご来館の方に七夕の短冊を書いていた
- (11) 敬老の日 高齢者(65歳以上) 入館料金100円
9月21日(祝) 20名
- (12) 新春福引大会
1月2日から5日まで来館者全員が対象(126名)
- (13) 名鉄ハイキング大会とのタイアップ
ウォーキング企画「芸術を堪能杉本美術館とふれあい体験
南知多ビーチランド&南知多おもちゃ王国コース」に参加
2月14日(日) 来館者 140名
- (14) 集客活動
ア 近隣旅館、ホテル、観光施設など・・・ポスター・チラシを設置
イ 南知多などの温泉宿泊プラン「でんしゃ旅」
ウ 特別料金設定・・・特に集客を見込める施設に特別割引券を配布
エ 美浜町観光協会との連携による誘致活動
オ 名古屋鉄道の株主優待に設定

(15) 広報活動

ア 杉本美術館だより 132～135

イ ポスター

- ・アムステルダム河岸 (9～4月) B1判、B3判
- ・自画像 他5点 (4～9月) B1判、B3判
- ・犬山城雪景色(白帝城) (9～4月) B1判、B3判

※名古屋鉄道各駅、電車の車内吊りでの掲示のほか、奈良の寺院、観光施設、知多半島の学校、各美術館など約300箇所と地元の約100施設に掲示を依頼した

ウ リーフレット 展示案内(A4判)

- ・アムステルダム河岸 (9～4月)
- ・自画像 他5点 (4～9月)
- ・犬山城雪景色(白帝城) (9～4月)

※名古屋鉄道各駅及び県内の博物館美術館、知多半島内の学校、観光施設各美術館など約200箇所と地元の約100施設に常備を依頼したほか、地元の観光キャンペーンなどで配布を行った

エ メディアへの資料提供

各新聞社、雑誌、放送局に紹介資料を提供した

春、秋の展示替えごとに、その資料を愛知県美術館の記者クラブ

在籍の約30社、半田記者クラブ6社、過去に特集を組んだ在京の

NHK関係、出版社など約90社に提供した

オ 当館休憩室ビデオコーナー

中京テレビ放送から寄贈された「杉本健吉の世界画業80年その作品と生涯」を上映している

カ ホームページ

展示替えごとに、展示案内に関する部分を更新し、販売品の案内も掲示

4 施設の改良, 保全など

- ・アルバイト職員の安全教育 (10月)
- ・防災、防火教育 (3月)

5 設備保全など

- ・ハロン消火設備消火、警報装置の点検 (9月・3月)
- ・昇降機法定定期点検 (毎月)
- ・変圧装置ほか電気設備の法定定期点検 (2ヶ月毎)
- ・電気設備、消火設備機器自主点検 (毎月)
- ・空調機器定期点検 (年2回)
- ・空調ダクトの洗浄 (年1回)
- ・空調機フィルターの清掃 (2ヶ月毎)

6 設備更新など

- ・館内空調機部品交換 (5月)
- ・昇降機更新工事 (8月)
- ・消火器格納箱交換 (11月)

7 周辺の環境整備など

- ・前庭を中心に伸びすぎた樹木の剪定、間伐、下草刈など (6月)
- ・美術館近隣地の道標看板の、目視を妨げる樹木の剪定、下草刈など (7月ほか)
- ・団地自治会と協力しての530運動への参加、街路樹の剪定、街路の草刈など (5月ほか)
- ・周辺道路に伸びた樹木の剪定、間伐 (12月)

8 令和2年度 杉本美術館入館者数

令和2年4月 1日から
令和3年3月31日まで

月	令和2年度 人	令和元年度 人	対前年度比 %
4月	81	489	16.6
5月	128	790	16.2
6月	366	605	60.5
7月	352	496	71.0
8月	481	385	124.9
9月	466	507	91.9
10月	415	491	84.5
11月	509	580	87.8
12月	313	356	87.9
1月	341	614	55.5
2月	390	544	71.7
3月	334	202	165.3
合計	4,176	6,059	68.9

*令和2年3月2日～19日、4月11日～5月15日まで、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館